



こどもクリニックニュース

NO. 255 令和3年4月1日発行
ともながこどもクリニック

院長の予定 (2021年5月まで)

4月	5日	(月)	1才半、2才健診	騎西・健康福祉センター
	21日	(水)	1才半健診	加須・保健センター
5月	17日	(月)	3才健診	大利根・健康福祉センター
	19日	(水)	内科健診	水深小
	26日	(水)	内科健診	第4保育所 AM
			9ヶ月健診	加須・保健センター

これらの日は午前の受付を12:00前に締め切ることがあります。また午後の診療開始時間が多少遅れることがあります。

※新型コロナウイルス感染症の流行状況により、日程の変更があるかもしれません。

小児科休日診療の当番

令和3年5月までの当番一覧です。加須市では、11月～3月は元日を除くすべての日曜・祝日に、4月～10月は祝日に小児科休日診療を行っています。

月	日	曜日	当番医
4月	29日	(水)	つのだ小児科医院
5月	3日	(月)	加藤こどもC
	4日	(火)	加藤こどもC
	5日	(水)	ともながこどもC

※診療(受付)時間は9:00～12:00です。

当番は変わることがありますので、ご利用の際は加須市の広報誌やホームページで最新情報をご確認ください。



休診の予定

7月末まで、臨時の休診の予定はありません。

感染症の情報

相変わらず、県内全体で主要な感染症は少ない状態が続いています。その中では溶連菌感染症がやや目立ちます。また胃腸炎症状(発熱や嘔吐)の方が増えてきたような印象があります。今シーズンはインフルエンザの流行はありませんでした。

スギ花粉からヒノキ花粉へ

当初の予測通り、今シーズンの花粉飛散量は昨年よりも多いようで、今年は花粉症の患者さんの来院数はかなり多いように感じています。昨年は新型コロナ感染予防対策として学校が休みになり、加えて自主的に外出を控える方が多かったことも、花粉症が少なかった一因だったと推測します。

近隣のスギ花粉の飛散はもうすぐ終わりますが、入れ替わりにヒノキの花粉が飛散しているようです。花粉症の方は、今月いっぱい油断しないでください。また、ゴールデンウィーク以降は、様々な雑草やシラカバやドングリの仲間の樹木が花を咲かせ、花粉症の症状を引き起こすことがあります。併せてご注意ください!!

気温の変化に要注意!

桜も咲き誇って、本格的な春です。気温も上がってきましたが、朝夕は冷え込むこともあり、大人でも服装の調整が難しい時期です。小さなお子様はなおさらのこと。保護者の方がしっかり意識して衣服の調整をしてあげてください。着せすぎて熱がこもる(体温が高くなる)ケースが目立ちます。

迷ったときは薄着にしましょう。

小児の新型コロナウイルス感染症の特徴・・・

- ① 大人よりもかかりにくい。
- ② かかっても、無症状か軽症者が多い。
- ③ 子どもが周囲へうつすことは少ない。
- ④ 小児感染の大部分は家族内感染である。

※2020年10月14日までに国内で確認された20歳未満の新型コロナウイルス感染症患者(6,852名)の中で、小児の死亡例の報告はゼロだそうです。(厚生労働省)

ただし最近問題になっている「変異株」の小児に対する影響はまだ不明な点も多いので、引き続き密を避け、手洗いや消毒をしっかり励行してください。



「発熱外来」実施中です。

発熱で来院する方は事前に電話連絡をお願いします。当院では、発熱のある患者さんの中で、原則として

- ① 10歳以上の方は全員、
- ② 10歳未満の方は、同居家族(とりわけ両親)に発熱等のカゼ症状のある方、

を発熱外来の対象とし、発熱のない患者さんとは出入口や診察室を完全に別にして診療しています。

発熱は無くても原因不明のだるさや息苦しさ、味覚・嗅覚の異常がある方、又は診察前の問診の結果、院長が必要と判断した方も発熱外来で診察する事があります。

当院でも、新型コロナ「抗原検査」できます。

発熱外来で診察した患者さんの中で、医師が必要と判断した方は公費での抗原検査を実施しています。PCR検査よりも感度はやや劣りますが、発症後9日以内の時期であれば、ほぼ同等の結果が得られます。



日本脳炎ワクチン品薄

かねてからお知らせしているように、日本脳炎ワクチンは今年いっぱい品薄状態が続くことが想定されています。そのため当分の間は、3歳から始める1回目と2回目の接種を「優先接種」として実施します。

ただし、何らかの理由で公費接種の期限が迫っている方は、遠慮なくご相談ください。

幼稚園・保育園の年長さんになったら、

早めに「麻しん風しんワクチン」を！！

夜間や休日の急病対策/電話相談

#7119・・・# 7 (何でも) 119番!

北川辺地域では 048-824-4199へ

小児の救急電話相談(#8000)、成人の救急電話相談(#7000)、そして埼玉県救急医療情報案内を一つにまとめた相談ダイヤルです。

これさえ覚えておけば、こどもから大人まで、全ての方の医療相談や医療機関の案内まで対応してくれますので便利です。

こどもの救急(日本小児科学会)

診療時間外に医療機関を受診したほうが良いかどうかの判断の目安をホームページで提供しています。

<http://kodomo-qq.jp/>



当院のホームページ

<http://tomonaga-kodomoc.jp>



ともなが
こどもクリニック

加須市下高柳 1633-1 TEL0480-66-4150